

WebSAM 導入事例



住友林業株式会社 様

約1万ユーザの統合ID管理システムを短期間で構築。 内部統制強化と管理工数の削減に大きな成果 今後のビジネス展開にも



住友林業株式会社
情報システム部 企画グループ
チームマネージャー
齊藤 佳男 氏



住友林業情報システム株式会社
運用管理部 第四グループ
グループリーダー 課長
金児 英和 氏

住友林業様は、ほぼすべての業務システムのIDを全社規模で一元管理する先進的な統合ID管理システムを、2007年10月から稼働させています。約1万ユーザが利用する大規模なID管理システムを構築するために、「WebSAM SECUREMASTER」を採用。グループウェアの「StarOffice21」をはじめ、様々な他システムとの連携が容易にできることから、実質わずか5ヵ月という短期開発を実現して、内部統制強化と管理工数の大幅低減に成功しました。

IDマスターがシステムごとに散在する 状況を改善して内部統制強化を目指す

再生可能で人と地球にやさしい自然素材である「木」を活かす――。住友林業様は、山林経営を礎に、木材・建材の流通・製造販売と、木造戸建注文住宅の建築を事業の柱に据えています。「4万567ha」という国土の1000分の1を占める山林保有面積を誇り、木造戸建注文住宅のトップブランドとして、積極的な事業展開を進めています。

国内住宅着工数の伸びが期待できなくなっている現在、同社では、海外における住宅事業の展開にも力を入れ、特に木材建材の流通・販売事業においては、M&Aやグループ企業の統廃合を積極的に行うことで、事業範囲の拡大に戦略的に取り組んでいるのです。

こうした柔軟な事業の発展に向けて、重要なテーマとなっていたのが統合ID管理システムの構築でした。

「組織改変や人事異動が頻繁に行われるため、人事システムとID管理システムをバッチ処理で連携させる仕組みを、早くから構築していました。しかし、ID管理システムと各業務システムが個別に連携をしていたため、異動情報が即座に反映されるシステムと数日後に反映されるシステムが混在するなど、統一できていませんでした。内部統制の観点から見てもこういう状況は望ましくありません。早急に改善したいと考えていました」と、情報システム部 企画グループ チームマネージャーの齊藤佳男氏は語ります。

更に同社の注文住宅事業では、顧客についてライフスタイル全体にわたる多様な情報を保有しているため、「情報に

対するアクセス権限管理を強化したい」という思いも、統合ID管理システム構築の背景にはありました。

折しも同社は、2008年2月にメインフレームを撤廃する計画で、システムのオープン化を段階的に進めてきました。これまでのID管理はメインフレーム上で稼働していたため、新しいID管理システムの構築には時間的な厳しい制約もあったのです。

システム連携コネクタが豊富な 「WebSAM SECUREMASTER」を選択

2006年夏、統合ID管理システム構築のプロジェクトを発足。ほぼすべてのシステムのIDを全社規模で統合管理するという、先進的な取り組みが始まりました。

統合管理の最初の一步は、すでに導入が決まっていたNECのグループウェア「StarOffice21」とID管理システムとの連携です。

「グループウェアとしてNEC製品を採用したので、ID管理システムもNEC純正のソリューションを選択して、NECの総合力のもとでスムーズなデータ連携を実現したいと考えました」と、住友林業情報システム株式会社 運用管理部 第四グループ グループリーダーの金児英和氏は説明します。

そこで選択したのが、「WebSAM SECUREMASTER（以下、SECUREMASTER）」です。「SECUREMASTER」は、グループ従業員数約15万人のNEC自身が利用してきた大規模システムの実績があり、約1万ユーザが利用する住友林業様でも安心して導入するこ

とが可能です。

また、LDAP、Active Directoryをはじめ、他システムとデータ連携するためのコネクタが豊富に用意されています。もちろん、「StarOffice21」と連携するための専用コネクタも用意されており、グループウェアとID管理システムの自動連携をシンプルな形で実現できます。

「さらにポイントとなったのは、組織階層が深く、兼務者が複雑に入り組んでいるという日本の組織特有の要件に、柔軟に対応できたことです」と金児氏は語ります。

4月と10月に大量に発生する人事異動も、事前に設定しておくことで、期日が来れば自動的に対応できます。また、IDとパスワードに有効期間を設定しておけば、期限が来たら不要なIDとパスワードを自動的に削除することも可能なため、退職や異動によって、不要なIDやパスワードがシステムに残存してしまうことを防止できます。

「ID管理はすべてのシステムの基盤であり、セキュリティの根幹です。日本企業にフィットする製品を使い、一貫したサポートを受けることが極めて大切でした」と斉藤氏は強調します。

グループウェアおよび各種業務システムと自動連携

2007年5月、「SECUREMASTER」の採用が決まってから、統合人事マスターの要件定義に始まり、システム間連携に至るまで、開発は急ピッチで進行。5ヵ月後の同年10月、グループウェア「StarOffice21」の稼働開始と同時に、統合ID管理システムもスタートしました。

社員の異動情報は、人事システムから月1回送信され、これとは別に派遣社員・アルバイトの異動情報は、別システム

から日次で送信されます。これらを夜間バッチで「SECUREMASTER」のサーバへ反映することにより、グループウェア、他の業務システムの認証基盤などには最新情報が自動配信されます。また、「SECUREMASTER」への新規入力は、適正な承認者が承認をしたものだけが追加登録されるように管理され、履歴も残ります。

「今までは、新しくシステムを構築したら、その度にID管理システムとの連携プログラムを個別に開発していました。現在では、「SECUREMASTER」が他のシステムとのハブの役目を果たしてくれています。グループウェアや業務システムは、IDデータを受け取るだけで自動的に更新が完了しますから、従来のような連携プログラムを開発したり、メンテナンスしたりする手間が低減できました」と金児氏は話します。

現在、グループウェアとは「StarOffice21」用コネクタで連携し、業務システムとの認証基盤とはCSV形式ファイルやLDAPで連携しています。また、将来パソコンを1台ずつ個人管理するようになったときでも、Active Directory連携で容易に対応が可能です。

管理作業も省力化 今後の組織変更にも迅速かつ柔軟に対応

「SECUREMASTER」を使った統合ID管理システムの構築によって、内部統制の強化も実現することができました。

「複数のマスターデータが分散していることによるセキュリティリスクを解消することができました。」と斉藤氏は語ります。グループウェアと業務システムのIDが一元管理されたことは、セキュリティ強化に役立つと同時に、システムごと

PROFILE

住友林業株式会社

会社名：住友林業株式会社
(英語名: Sumitomo Forestry Co., Ltd.)
創業：1691年(元禄4年)
設立：1948年(昭和23年)2月20日
資本金：276億7,200万円
本社：東京都千代田区丸の内一丁目8番1号
丸の内トラストタワーN館
従業員数：連結12,541人、単体4,543人
(2008年3月31日現在)
事業内容：山林の経営、木材・建材の流通・製造販売、新築注文住宅の建築。環太平洋エリアを中心に、海外における森林の再生、木材の安定供給、建材製造、住宅建設などにも注力。
URL：<http://sfc.jp/>

に異なっていたIDやパスワードが統一されたので、利用者からも便利になったと歓迎されています。

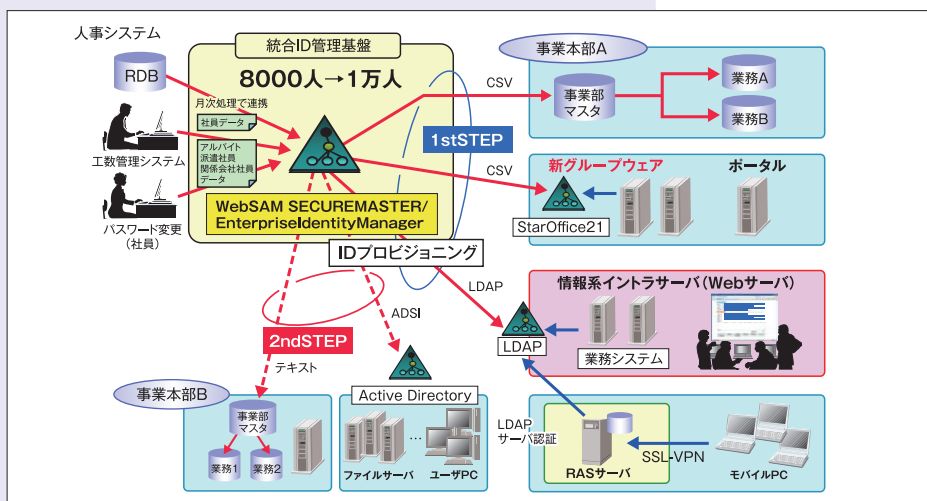
「一貫性を持ったアイデンティティ・データがすべてのシステムと連携できるということは、システムを安定稼働させる基盤が整ったことでもあります」と金児氏は述べます。

システム運用部門として管理作業が省力化できたのも大きな成果です。約8000ユーザで利用をスタートし、現在では約1万ユーザに増えていますが、管理工数はまったく変わりません。今後も、ビジネス拡大によって組織変更やユーザ数増大が予想されますが、管理工数を増やすことなく、迅速に対応していくことが可能になりました。

次の目標は、企業グループ全体の統合ID管理です。同社は、地盤調査、積算、CAD、建設など、住宅建設にかかわるさまざまな事業をそれぞれ別会社で展開しています。住友林業グループとしてより密接に活動することで、顧客サービス向上と、企業活動の効率化・全体最適化を目指しているのです。

「グループシナジーを発揮していくためにも、住友林業グループ全体のID管理を統合していきたい。同時に、グループ全体の内部統制も強化していきたいと考えています」と斉藤氏は意欲的に語りました。

住友林業様 統合ID管理システム概要



お問い合わせ

NEC ITプラットフォーム販売推進本部
プラットフォームコンタクトセンター
ソフトウェアサポートグループ
〒108-8425 東京都港区芝五丁目33番1号(森永プラザビル)
TEL: 03 (3798) 7177 FAX: 03 (3798) 8414
【受付時間】午前9:00～12:00 午後1:00～5:00
※土・日・祝日・NEC所定の休日を除く
E-mail: contact@soft.jp.nec.com
URL: <http://www.nec.co.jp/WebSAM/>
※記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
★内容は改良のために予告なしに変更する場合がありますのでご了承下さい。